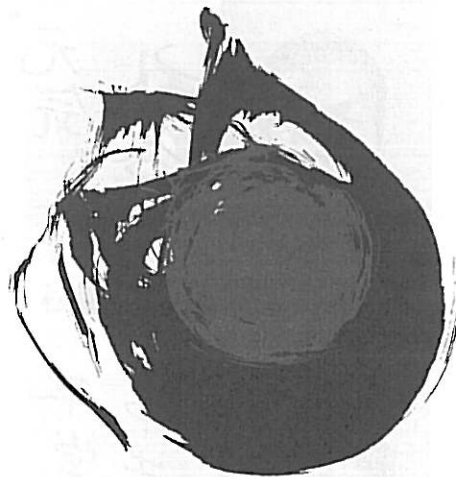


全柔連だより

題字/嘉納行光

●発行人/上村春樹 ●編集/広報委員会 ●発行/財団法人全日本柔道連盟(<http://www.judo.or.jp/>)

半世紀振りに柔道の祭典 世界柔道選手権大会が東京に帰ってくる



柔道 世界選手権 World Judo Championships TOKYO 2010

必勝!!

競技日程

- 9月9日(木) 男子 100kg超級、100kg級
女子 78kg超級、78kg級
- 10日(金) 男子 90kg級、81kg級
女子 70kg級
- 11日(土) 男子 73kg級
女子 63kg級、57kg級
- 12日(日) 男子 66kg級、60kg級
女子 52kg級、48kg級
- 13日(月) 男子 無差別
女子 無差別

「世界柔道選手権2010東京大会」は、9月9日(木)～13(月)の5日間、国立代々木競技場にて開催され、約100カ国・地域、約700名の選手による熱戦が繰り広げられます。大会に向けて男女監督の抱負と日本代表選手を紹介します。

今、復活の時!

男子監督 篠原信一

昨年の世界選手権において、全日本男子は金メダルゼロという過去最悪の結果を残しました。その悪夢を払拭するため我々は、復活を心に誓って徹底した強化を図ってきました。今年から世界選手権は各階級で各国2名まで出場できることも追い風となり、ベテランと若手が鎬を削る戦いが展開されるようになりました。その競い合いの相乗効果が今、日本柔道復活の鍵を握る活動力になってきています。今回の世界選手権で、日本柔道の復活を果たしたいと思っております。

目指すは金メダル4個! 応援よろしくお願いたします。

全階級優勝を目指して

女子監督 園田隆二

我々全日本女子は、現段階で全階級世界一の実力を有していると思います。しかし、今まで一度も達成していないことがあります。それは、男子が過去2回達成している全階級での完全優勝です。現在の日本女子は現世界チャンピオンの福見、中村、上野、そしてアテネ五輪の金メダリストの塚田を中心に全階級で世界ランキングのトップクラスに位置しています。各人が優勝への意欲をもち、意地とプライドをかけて戦えば必ずや完全優勝を達成できると信じております。応援の程、よろしくお願いたします。